



TITLE:

アオスジアゲハ(チョウ目, アゲハ  
チョウ科)の塩分補給を再度確認

AUTHOR(S):

久保田, 信

---

CITATION:

久保田, 信. アオスジアゲハ(チョウ目, アゲハチョウ科)の塩分補給を再度確認. KINOKUNI 2012, 82: 14-14

ISSUE DATE:

2012-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/180723>

RIGHT:

© 和歌山昆虫研究会

# アオスジアゲハ（チョウ目，アゲハチョウ科）の 塩分補給を再度確認

Reconformation of supply of salt by *Graphium sarpedon nipoponum* (Lepidoptera, Papilionidae)

久保田 信

これまで白浜町の海岸では，モンキアゲハ（久保田，2011a），セセリチョウの一種（久保田，2011b），アオスジアゲハ（久保田，2012）が吸水行動をした記録がある。今回，再び，アオスジアゲハ *Graphium sarpedon nipoponum* Fruhstorfer の 1 頭（翅は傷んでいない）が，和歌山県白浜町の瀬戸臨海実験所“北浜”で，2012 年 8 月 21 日の 9 時 9 分頃，潮がかなり満ちている時，満潮線で海水を吸っていたのを観察したので報告する。このすべての状況は，ほぼ前回の観察（久保田，2012）と同様であった。すなわち，このアオスジアゲハも（前回とは確実に別個体）同じような場所（前回より数十 m 東側の砂浜の満潮線付近で行動開始）で，ほぼ同時刻に同様の行動をおこした。ただし，数分ほどの間に広い範囲（数十 m）を海岸線に沿って西に向かって素早く飛び回りながら，姿が見えなくなるまでに少なくとも 5 回着底した。ただし，今回の各々の着底時間は数秒くらいで短かったのと，遠くからの観察だったので，実際にストローを伸ばしていたかは見えなかったが，恐らく吸水したのであろう。

## 引用文献

- 久保田 信. 2011a. モンキアゲハ（チョウ目，アゲハチョウ科）の塩分補給 KINOKUNI, (79): 15.  
久保田 信. 2011b. セセリチョウの一種（チョウ目，セセリチョウ亜科）の塩分補給. KINOKUNI, (80): 15.  
久保田 信. 2012. アオスジアゲハ（チョウ目，アゲハチョウ科）の塩分補給. KINOKUNI, (81): 12.

（くばた しん 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所）